

サクランボ特報 No.4

2019. 5. 17
J A 中野市営農センター
J A 中野市サクランボ部会

生育は、ほぼ平年並で、収穫期は「香夏錦・高砂」が6月10日頃～、「佐藤錦」が6月15日頃～と予想されます。
定期防除・管理作業は遅れないよう計画的に実施しましょう。

第5回 定期散布

散布時期	6月上旬（散布日の目安：6月1日～5日） ＊第4回 定期散布から14日後		散布日	6月	日
			散布量		リットル
散布薬剤	水	100ℓ当り			
	フルーツセイバー	66ml			（収穫前日まで、3回以内）
	ディアナWDG	10g			（収穫前日まで、2回以内）
散布量	10アール当り	500ℓ			
混用順	水 ⇒ フルーツセイバー ⇒ ディアナWDG				
対象病害虫	灰星病、炭そ病、幼果菌核病、褐色せん孔病、オウトウショウジョウバエ、ハマキムシ類				

【注意事項】

- ① 展着剤は加用しない
- ② カメムシ類 発生園は、アルバリン顆粒水溶剤の2,000倍（収穫前日まで、2回以内）を加用する

●着色管理

- （1）摘芯・誘引を実施して、下垂している結果枝は支柱や枝つりをする
- （2）葉摘み
 - ・収穫予定の7～10日前頃から行い、果実に直接覆いかぶさる葉を摘み取る
 - ・摘み取る葉数は、果そう葉の3分の1程度を限度に、できるだけ少なめにとどめる。⇒肥大に影響
- （3）葉上げ（雨よけハウスで実施）
葉摘みには限界があるので、輪ゴム・テープナー等で葉を束ねる
- （4）反射マルチ
 - ・着色始め頃から設置する
 - ・高温対策として、白色マルチは「タイベック」「パールライトWS」等を使用する
 - ・着色を得られた部分は、マルチを早めに除去する

●その他

- ・雨よけハウスの被覆 ⇒ 5月20日～25日頃
高温による着色不良やウルミ果の発生を防ぐため、晴天時は天窓・サイドビニールを開ける

次回特報発行予定：6/3～4
内容：晩生種特別散布、今後の管理作業